

図書館 だより



『課題図書』 Vol.2 のご案内

その時心に残った感想を、
あなたの言葉で表現してみま
せんか？

小学校低学年の部

「このはのおかね、
つかえます」

茂市久美子／作



誕生日のプレゼントに、
あこがれのソフトクリー
ムをねだる子だぬき。母
さんは木の葉をお金に変
えて買いに行きました。
店のおじいさんとため
きの親子の、心あたたま
るお話。

小学校高学年の部

「救出—日本・トルコ—
友情のドラマ」

小喜正夫／文



明治23年、紀伊半島沖
でトルコの船が難破し、
69名が救出された。そし
て95年後、イランイラク
戦争のさなか、日本人を
救出したのはトルコの飛
行機だった。2つの国の
感動の実話。

小学校中学年の部

「ずいといん先生と化けの玉」

那須正幹／文



トントン…。秋の夜、
医者はずいといん先生の戸
をたたく若い女…。先生
と狐のたましいあい。だま
されたのは、どっち？

「よみがえれ、えりもの森」

本木洋子／文



明治時代の終わり。開
発により砂に埋もれたえ
りもの浜に、50年かけて
森を蘇らせた漁師たちの
実話。日本版「木を植え
た人」の物語。

中学校の部

「エドウィナからの手紙」

スーザン・ボナーズ／作



エドウィナが市長に宛
てた一通の手紙。街が良
くなればと出した手紙だ
ったが、市長の思惑によ
り、予想外の展開に…。

「食べ物と自然の秘密」

西谷大／著



日本でおなじみの焼き
ギョウザ。でも中国では
水ギョウザが蒸しギョウ
ザが普通。なぜ違うのか。
身近な食べ物を通して、
人々の暮らしを探る。

高等学校の部

「博士の愛した数式」

小川洋子／著



この世界は驚きと喜び
に満ちていると、博士は
たったひとつの数式を示
してくれた。切なく知的
な至高のラブストーリー。

「正伝野口英世」

北篤／作



細菌学者として、人類
の恩人と言われた会津生
まれの野口英世。同郷の
著者が、一方的に美化す
ることなく、その生涯の
真実を等身大に描く。

図書館で調べられる

『にがり』

『にがり』とは、海水を凝縮して塩を取った後の液体のことです。字のごとく、なめると苦い液体です。主たる成分は塩化マグネシウムで、他にもカルシウム、カリウムなどが含まれています。

最近では、ミネラルを補給するなどの目的で、『ご飯を炊く時などに1・2滴たらず、湯船に入れる、薄めて飲む、などと、様々に利用されるようになりました。

お豆腐を固める凝固剤として有名な『にがり』ですが、金属を作る材料にもなります。現在では、臭素やマグネシウム塩類などが利用されていますが、『にがり』から採ったマグネシウムは、第二次世界大戦中に、ジュラルミン(航空機の構造材料)にも使われていました。

参考図書

◎一般書

- 『日本の塩100選』 旭屋出版
- 『世界大百科事典13』 平凡社
- 『快適にがりブック』 毎日新聞社

◎児童書

- 『つくってあそぼう！ とんぼの絵本』 農文協
- 『発見！体験！日本の食事』 豆腐・みそ・しょうゆ』 ポプラ社

月間ベストリーダー

[書名]	[著者名等]
「光とともに…」シリーズ	戸部けいこ
初春(はる)の客	平岩弓枝
ケンタロウのフライパンひとつで	
うれしい一週間	ケンタロウ
「ダレン・シャン」シリーズ	Darren Shan
蛇にピアス	金原ひとみ
「しあわせな節約」のかたち	『生活スリム(計画)5人会/編
野ばら	林真理子
特別室の夜	伊野上裕伸
へのへの夢二	くせてるひこ 久世光彦
嘘う聞	乃南アサ

【6月に利用が多かった一般図書です。】

あたらしい本のコーナー

[書名(分類)]	[著者名等]
生きるための死に方(114)	マーティン・シェパード
個人情報の現場(316)	岡崎昂裕
会社がイヤになった(361)	菊入みゆき
サイレント・クレヴァーズ(361)	原田武夫
これだけは知っておきたい人獣共通感染症(493)	神山恒夫
ムチャを言う人(673)	川田茂雄
芸人の了見(779)	吉川 潮
ぐるぐるまわるすべり台(913)	中村 航
ラブコメ(913)	松久 淳
鉛のバラ(913)	丸山健二

【8月7日に『あたらしい本』のコーナーに並びます。】

『アレクセイと泉のはなし』

本橋成一／写真と文



チェルノブイリ原子力発電所事故の被災地ベラルーシで、今も暮らす人々を撮影した映画「アレクセイと泉」の写真絵本。放射能で汚されてしまった村に湧く、人々や生き物たちに命をそそぐ奇跡の泉のお話です。

学習室を開放します

夏休みの期間中、学習をされる方に学習室を開放します。
場所 中央公民館2階 C会議室
時間 午前9時から午後5時
期間 8月30日(月)まで
 ※火曜日を除く

特別開館します

利用の多くなる夏の間、月曜日も特別に開館します。ぜひご利用ください。

実施日 8月30日までの月曜日

●新着ビデオコーナー

『祈るように語り続けた』

(全3巻)



「原爆詩」をご存知ですか？
 原爆の惨禍を体験した人々が書いた詩を、女優・吉永小百合が、広島、長崎、アメリカで朗読しました。

今月のブックスタート

4か月児健診の待ち時間中に、赤ちゃんにすすめる絵本の紹介をおこないます。

日時 25日(水) 午後1時から

場所 ほほえみプラザ2階

今月の閉館日

3日(火)・10日(火)・17日(火)

24日(火)・31日(火)

※月曜日は特別開館します。

開館時間 午前9時から午後5時

問合せ先 ☎95-39999